



農業経営改善計画認定書

葛 西 拓 美 殿

あなたから平成23年1月11日に申請のあった農業経営改善計画は、農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第12条第1項(農業経営基盤強化促進法規則(昭和55年農林水産省令第34号)第15条第1項)の規定により適当であると認定します。

つがる市長 福島 弘 芳



認定番号	第1,225号(22-92)
認定日	平成23年 1月25日
認定有効期間	平成28年 1月24日

農業経営改善計画認定申請書

平成23年 1月11日

代表者 長 福 島 弘 芳 殿

住 所 青森県つがる市森田町大館勝山173-3
氏 名 葛西 拓美
生年月日 昭和50年 3月24日 (35歳)
電話番号 0173-49-7851 携帯090-8259-1865
認定区分 新規 ・ 再認定
< 法人設立年月日 年 月 日設立 >

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農 業 経 営 改 善 計 画					
① 目標とする営農類型		水稻＋飼料用米			
② 経営改善の方向の概要		父母の補助労働力の引退を考慮して主食用水稻生産規模の縮小を行い、季節労働者の雇用で農繁期労働力をまかなうことで、生産性及び所得の向上を目指す。 年間農業所得400万円を目指す。			
③ 農業経営規模の拡大に関する目標	作目・部門名	現 状		目 標（28年）	
		作付面積 飼養頭数	生産量	作付面積 飼養頭数	生産量
	水稻（主食米）	698 a	33,600 kg	698 a	36,000 kg
	水稻（飼料用米）	464 a	24,800 kg	464 a	26,000 kg
	経営面積合計	1,162 a		1,162 a	

③ 農業経営規模の拡大に関する目標	経営耕地	区 分	地 目	所 在 地 (市町村名)	現 状	目 標 (2 8 年)		
		所有地			a	a		
					a	a		
		借入地	田	鱈ヶ沢町	1,162 a	1,162 a		
		特定作業 受託	作 目	作 業	現 状		目 標 (年)	
	作業受託面積				生産量	作業受託面積	生産量	
	作業受託	作 目		作 業		現 状	目 標 (2 8 年)	
		大豆		乾燥作業受託		0 a	500 a	
						a	a	
				a	a			
				a	a			
その他の 関連・ 附帯事業	単 純 計				a	500 a		
	換 算 後				a	a		
	事業名	内 容	現 状	目 標 (年)				
						コイン精米機	米ぬか採取を目的とし、ペレットを製作し栽培に活用する	
④ 生産方式の合理化に関する目標	機械・施設	機械・施設名		型式・性能、規模等及びその台数				
				現 状		目 標 (年)		
		別紙						
	農用地の利用条件	現 状		目 標 (2 8 年)				
		10a～30a区画の水田		独自に又は中山間地等直接支払制度を活用して排水路の整備を進める。				
	作目・部門別	合理化の方向	作目・部門名		現 状		目 標 (2 8 年)	
			水稻（主食用）		特別栽培米に1部取り組んでいる		全てを特別栽培米にする	
水稻（飼料用）					モミ・フレコン出荷とすることで、籾摺り作業労力の軽減を図る。			

		現 状	目 標（28年）
⑤ 経営管理の合理化に関する目標		水稻で特別栽培農産物の青森県認証を取得した栽培を4年継続した。	さらなる農薬散布回数の低減と、追肥作業の省力化を目指す。 特別栽培米を有利販売する。
⑥ 農業従事の態様等の改善に関する目標		経営以外では、父母の援農ボランティアとして250日×2名、合計500名に依る。	父母合計100日 農繁期のみの季節雇用45日×2名、合計90名
⑦ 目標を達成するためにとるべき措置	経営改善の目標	措 置	
	1, 生産調整（新規需要米・飼料用米）への参加	疎植試験栽培（播種枚数の削減）、遅刈りによるほ場内の立毛乾燥、モミ出荷等による労力の軽減。	
	2, 乾燥調整設備の充実	遠赤外線乾燥機や大豆兼用乾燥機への更新をはかり、転作大豆の乾燥受託による機械稼働率の向上を目指す。 籾摺り機をオートロール式またはインペラ式に更新し、調整計量機等も含め人員を削減できる体制を整える。色彩選別機を導入し、消費者に玄米で直接販売する体制を整える。	
	3, 特別栽培の充実	平成21年に導入した3輪乗用型除草機を活用する。土作り（たい肥・ボカシ肥）散布機の拡充をはかり農薬・化学肥料（特に追肥）の散布労力の低減をはかる。一部ほ場では農薬・化学肥料不使用栽培に取り組む。	
	4, 販売活動の促進	冬期間、色彩選別機を用いた玄米を直接消費者に販売するための営業・販売活動を行い30%を直販とする。	
	5, コイン精米機、米ぬかペレット利活用事業	コイン精米機事業を始め、米ぬかの副産物を適時にペレット化し、地力向上や抑草に利用する。	
	6, トラクター、田植機、コンバインについて	現在償却中で、目標年次には法定耐用年数を経過するが、同型機の中古品等を適時入手して保守整備を行い、償却費の圧縮に努める。	
	7, 青色申告の継続	青色申告（複式簿記）を継続し、農業経営基盤強化準備資金制度などを活用する。	

(参考) 農業労働力	氏名 (家族農業従事者および 農業生産法人の構成員)	年齢	経営主との 続柄等	年間農業従事日数(日)			
				現 状		見通し	
	葛西 拓美	35	本人	250日		250日	
	葛西 清光	66	父	250日		150日	
	葛西 カツエ	65	母	250日		150日	
	常 時 雇 (年間)	実 人 数		現 状	人	見通し	人
	臨 時 雇 (年間)	実 人 数		現 状	1 人	見通し	2 人
延べ人数		現 状	1 4 人	見通し	9 0 人		
(参 考) 他市町村の 認定状況	認定市町村名			認 定 年 月 日		備 考	

別紙

(葛西 拓美)

	機械・施設名	型式・性能・規模等及びその台数	
		現状	目標（27年）
機 械 ・ 施 設 名	トラクター	55ps 28ps 各1台	現状維持
	田植機	6条 2台	1台を削減管理機に
	コンバイン	4条 1台	現状維持
	乾燥機	60石1台 45石1台	1台を更新
	粗選機	なし	新規導入1台
	粃摺り機	5インチ 1台	更新
	石抜機（玄米用）	なし	新規導入1台
	色彩選別機	なし	新規導入1台
	コイン精米機	なし	新規導入1台
	米ぬかペレット形成期	なし	新規導入1台